同　楠田英世
同　細川潤次郎
同　神田孝平
同　大久保一翁
同　伊丹重賢
同　箕作麟祥
同　楠本正隆
同　本田親雄
同　鍋島幹
同　税所篤
同　横村正直
同　海江田信義
同　水本成美
同　鶴田浩
同　野村靖
同　芳川顯正
同　山岡鉄太郎
同　元田永孚
同　伊東方成

同　楠田英世
同　細川潤次郎
同　神田孝平
同　大久保一翁
同　伊丹重賢
同　箕作麟祥
同　楠本正隆
同　本田親雄
同　鍋島幹
同　税所篤
同　横村正直
同　海江田信義
同　水本成美
同　鶴田浩
同　野村靖
同　芳川顯正
同　山岡鉄太郎
同　元田永孚
同　伊東方成

○二月十七日分
叙從六位

同　武井守正
同　中根錫胤
同　香川敬三
同　本野盛亨
同　松野礒

同　小橋愿
同　木村才藏
同　岡村孝男
同　野木精之
同　竹内雅
同　永井大
同　佐久間象山
同　宇野甚
同　牧野五郎
同　大鹿清一
同　秋庭守吉
同　木村重

時事新報

左ノ一編ハ上海クーリヤ新聞ニ登錄スル所ニシテ論旨素ヨリ想像ノ豫言ニ係ルト雖ヒ日耳曼ノ東洋北方ノ地ヲ渴望スルノ說ハ既ニ歐米ノ各新聞ニ記載スル所ナレハ一概ニ之ヲ想像ノ豫言トシテ看過ス可ラザルカ如シ果シテ然ラハ其本邦ノ東洋外交政策ニ影響ヲ及ホスハ必ス少小ニアラサル可キヲ以テ我輩ハ該新聞中ヨリ之ヲ抄譯シテ以テ今日ノ新報トナスト云フ

日耳曼ハ武威ノ媚々ニ加ルニ通商ノ利益ヲ以テセンコトヲ企圖セリ蓋日耳曼ガ殖民ノ政策ヲ執リタルハ實ニ近年ノ事ニシテ英佛等ノ諸國ニ後ルヽコト已ニ遠シト雖ヒ世界ノ廣漠タル殖民スベキノ土地未タ寡シトナス可カラス乃チ和蘭ノ殖民地ノ如キハ華美豐饒ナル夥多ノ嶋嶼ヲ包含シ詩人ノ所謂赤道ニ環フタル眞珠ノ如キモノナレヒボリヲシヤ及ヒミクロヲシヤノ島嶼中ニハ獨立ノ殖民地トナスベキモノナキニ非ルナリ日耳曼人ハ既ニ之ニ注目シ就中シヤモフニ意ヲ用テ之ニ殖民ヲナセント雖ヒ素ヨリ斯ノ如キ平易ナル殖民ノ企圖ヲ以テ滿足ス可キニ非レハ英蘭佛ノ諸國ノ如ク亞細亞大洲中ニ於テ其領地ヲ占有センコトヲ欲望セリ而シテ朝鮮ハ則チ此欲望ヲ滿足セシム可キモノナラン蓋朝鮮ノ國タル露清日ノ互ニ疾視シテ之ヲ爭フモノナレハ將來此國ノ開國及ヒ其歸着スベキ版圖ニ就テハ必ス三國ノ間ニ姦計術策ノ百出スルニ至ルベシ今日耳曼ハ此三國ニ次テ斯ノ如ク互ニ疾視シテ之ヲ爭フノ戰地ニ闖入セントナセリ或ル日耳曼人ノ說ニ據レハ日耳曼ヲシテ通商國タラシムルニハ亞細亞ノ東北方ニ於テ開港場又ハ倉庫地ヲ有セザル可ラズ而シテ朝鮮ハ則チ之ニ適切スル者ナリ且日耳曼ノ通商ハ亞細亞ノ東北方ニ於テ最モ利便多クシテ此諸港ノ通商ハ既ニ大ニ其有ニ歸シタルハ事實ニ由テ知ル可キナリト又日耳曼新聞ノ著ス所ニ據レハ東洋ニ於テハ日耳曼ノ通商漸次ニ其北方ニ於テ旺盛ヲ致セリ故ニ日耳曼ヲシテ英國ノ如ク通商ノ城壘トナスベキ殖民地ヲ有セシメナハ實海及ヒ日本海ニ於テ異常ノ巨利ヲ得可キハ明ナリ而シテ朝鮮ハ最モ能ク之ニ適切スルモノナリト又說ナナスモノアリ云ク若シ日耳曼人ヲシテ此半嶋ニ居住セシムルトキハ北方通商ノ過半ハ其有ニ歸シ未發ノ地力ヲ開發シテ巨大ノ利益ヲ得ベキナリ又其利益スル所ハ啻ニ斯ノ如キ通商上ノモノニ止ラズシテ尙之ヨリ大ナル開發ヲ生ズルモノアリ尙トナレハ若シ日耳曼ノ朝鮮ヲ占有スルトキハ即チ實國ヲ亞細亞ノ東方ニ擴張シテ其勢力ヲ露國ニ進ムルトキハ即チ實國ヲ亞細亞ノ東方ニ擴張シテ其勢力ヲ露國ニ進ムルトキハ北方通商ノ過半ハ其有ニ歸シ未發ノ地力ヲ開發シテ巨大ノ利益ヲ得ベキナリ又其利益スル所ハ啻ニ斯ノ如キ通商上ノモノニ止ラズシテ尙之ヨリ大ナル開發ヲ生ズルモノアリ尙トナレハ若シ日耳曼ノ朝鮮ヲ占有ス